学校番号	204

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	年次
使用教科書	「高校生の美術２」　（日文出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・単元ごとの目標を理解して、完成作品をしっかりとイメージできる能力を身につけよう。
・頭の中にイメージができれば、どうしたら見る人に伝わるかを考えて製作しよう。
・作品制作の中で「自己発見」と「自己確認」を繰り返しながら、自己を見つめて見よう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・単元設定のテーマに沿った作品の完成と、それに伴う制作手順や工程の理解する態度を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
・単元テーマに沿った作品をより多くの人の共感を得る作品を構成する力、見る人の心を離さないような色彩設定を基に作品を制作する心の育成。
【学びに向かう力、人間性等】
・自分が言いたいことを伝えられるプレゼンテーション力の向上と、相手が言いたいことをしっかり理解する能力を身につけている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・各単元設定の技法の習得する態度。 ・設定された技術が作品に生かされているか？　を問い直すゆとりを持つ心の育成。 ・完成に向けた作品制作態度と、自分の心の内にある豊かな表現力を身につけているか。	・平面及び立体の特性を考える。 ・単元設定の目標を自分で咀嚼し、従前の作品ではなく新しい作品を考える能力を身につける。 ・表現に適した技術の選択と習得する態度を養う。 ・表現をどうしたら相手に伝えられるかの模索と技術の習得。	・計画的に作品を作り上げる能力を身につける。 ・毎時間の授業確認とコツコツと積み上げる能力を身につける。 ・美術と接する豊かな心象表現を表す姿勢の保持。 ・制作する環境の維持保全する能力を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	油彩	・10号～20号の張りキャンパスに静物画の描写。	a:油画の歴史を理解している。 ・油画の道具の使用法を理解している。 ・油画の描写技法を理解している。 b:テーマから豊かな発想をすることができる ・発想の手掛かりとなるスケッチをたくさん描いている。 ・平面における空間を把握する能力を身につけている。 c:コツコツ積み上げして作品を作る能力を身につけている。 皆が使用する道具を大切にする心を持っている。 ・他の生徒が製作した作品を正しく理解できる。	・毎時間の製作工程の確認 ・作品 ・ワークシート	・作品のアイデアスケッチ ・構図(バランス) ・毎時間の作業工程の確認 ・ワークシート ・作品	・作品の完成 ・道具の正しい使用 ・毎時間の製作工程の確認 ・ワークシート

2学期	デザイン	モザイク画	a:モザイク画を理解している。 ・モザイク画の歴史を理解している。 ・モザイク画の理論を理解している。 b:正確に描写する能力を身につけている。 ・彩度と色相、明度の色の３属性を理解している。 ・一マスを完全にベタ塗りする能力がある。 c:コツコツ積み上げして作品を作る能力を身につけている。 ・皆が使用する道具を大切にする心を持っている。 ・他の生徒が出遺作した作品を正しく理解できる。	・毎時間の製作工程の確認。 ・ワークシート ・作品 ・ミニ考査	・原画からの正しくトリミングできる能力 ・色の 3 属性の理解 ・ベタ塗り力 ・ワークシート	・作品の完成 ・毎時間の製作工程の確認 ・ワークシート
3学期	立体	テーマからの立体制作	a:立体を理解している。 ・木工道具を理解している。 b:２次元から３次元への変換ができる。 ・立体の重心を理解している c:コツコツ積み上げして作品を作る能力がある。 ・皆が使用する道具を大切にする心を持っている。 ・他の生徒が製作した作品を正しく理解できる。	・毎時間の製作工程の確認 ・ワークシート ・作品	・空間概念３面図の理解 ・木目を読む能力 ・ワークシート ・アイデアスケッチ	・作品の完成 ・毎時間の製作工程の確認 ・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度